

導入事例

フリーランスのテクニカルディレクター Lutz Conneus 氏、クライアントのニーズに 応えるために AJA 製品を活用

(米国時間：2020年1月21日)

「HELO は、これまでのワークフローに大きな変化をもたらしました。」

フリーランスのテクニカルディレクター Lutz Conneus 氏は、多様なライブストリーミングと AV のニーズに応えるために、AJA の H.264 配信/収録デバイス「HELO」、オーディオ/ビデオ入出力デバイス「Io 4K」、デジタルレコーダー「Ki Pro Ultra Plus」など最小限の機材を他のツールと組み合わせ活用しています。

フリーランスのテクニカルディレクター Lutz Conneus 氏が手掛ける仕事は幅広く、その内容は日々異なります。

Conneus 氏は、ドイツのハンブルグを拠点に、地元公共放送局向けのライブストリーミングワークフローの開発や、インディーズバンドの YouTube へのコンサートライブ配信、企業のローンチイベントの AV サポートなどを行っています。Conneus 氏はライブプロダクションに精通しており、多様なライブストリーミングと AV のニーズに応えるために、AJA の H.264 配信/収録デバイス「HELO」、オーディオ/ビデオ入出力デバイス「Io 4K」、デジタルレコーダー「Ki Pro Ultra Plus」など最小限の機材を他のツールと組み合わせ活用しています。

ドイツ公共放送連盟 (ARD) は、Facebook Live でのライブ番組用に並列フィードを作成する際、Conneus 氏に協力を求めました。Conneus 氏は、過去のプロジェクトで AJA の HELO を使用した経験があり、それがきっかけで 2 年前にこのワークフローにも HELO を導入し、それ以来ずっと使い続けられています。ワークフローではまず、複数のカメラからの映像が、現場のサーバーとルーターを介して 1 系統の HD 出力として HELO に入力されます。そして、HELO からストリーミングサービス ContentFlow を介して、Facebook Live、Periscope、YouTube に配信されます。

Conneus 氏は以下のように述べています。

「ARD は、HELO の前に他の方法も試していましたが、HELO の UI (ユーザーインターフェイス) の方がはるかに高速で効率的であると分かり、今回のソリューションに感銘を受けていました。HELO は非常に使いやすく、これまでのワークフローに大きな変化をもたらしました。ソーシャルメディア担当のリポーターが自らウェブ GUI (グラフィカルユーザーインターフェイス) にアクセスし、配信を開始/停止できるのです。」

Conneus 氏の AV 関連の技能は多岐にわたり、ライブストリーミングの戦略強化を目指す企業の注目も集めています。例えば、ある企業は社内スポーツ大会を YouTube に配信する際、Conneus 氏にサポートを依頼しました。このプロジェクトで Conneus 氏は、3 台の Sony 製カメラの SDI 出力を 1 台の AJA Io 4K (ビデオ/オーディオ入出力デバイス) を介して 1 台の Mac に入力し、その Mac にインストールされた Telestream 社製ソフトウェア Wirecast で使用しました。そして、3 台のカメラフィードを含む Wirecast からの切り替え信号を、Io 4K から 1 系統の出力として HELO に送りエンコードし、YouTube へ配信すると同時に USB ドライブに収録しました。

Conneus 氏は以下のように述べています。

「Io 4K と Wirecast の組み合わせは本当に最高です。Io 4K を使うと、4 系統の SD ストリームを Thunderbolt の速度で Wirecast に簡単に取り込み、同時に 1 本の出力を生成できます。CPU 使用量も大幅に節約できます。また、クライアントは私が HELO のような H.264 収録デバイスを使っていることも気に入っています。使いやすだけでなく、USB ドライブ上にファイルを生成し、撮影後すぐにクライアントに渡せます。」

Conneus 氏の顧客には、Facebook Live、YouTube などのソーシャル配信プラットフォームへコンサートのライブ配信を希望するミュージシャンや音楽グループも含まれます。最近、地元のバンド Mom's Pride のために作成したライブ配信ワークフローでは、3 台の iPhone で会場のパフォーマンスをキャプチャし、NDI カメラアプリから Wi-Fi 経由で、それらの映像をフッターとして Wirecast に送りました。Wirecast からの出力は最終的に Io 4K 経由で HELO に送られ、Facebook Live に配信されました。

Conneus 氏は以下のように述べています。

「HELO と Io 4K は、今まで行った中で最高の投資のひとつです。特に他の方法と比べ、使いやすく、非常に信頼できます。AJA 製品は、品質と機能の両面でとても優れています。導入費用もほんの数回使うだけですぐに回収できます。」

Conneus 氏の仕事には、事前に用意しておいたコンテンツの再生が必要な場合があり、AJA の「Ki Pro Ultra Plus」も採用されています。Conneus 氏が大手自動車メーカーの発売イベントのライブ制作を手伝った際には、1 台の Ki Pro Ultra Plus へ事前に制作しておいた UltraHD ラスターコンテンツを 1 系統入力し、4 つの HD ストリームとして再生できるように設計しました。Conneus 氏は進行中のあらゆるプロジェクトでも AJA 製品を使用しています。

導入機材



HELO



Io 4K



Ki Pro Ultra Plus

本システムに関する問い合わせ先



(株)アスク メディア&エンタープライズ
セールスサポート部(リーンフェイズ)

☎ 03-4400-6159 ✉ sales@reinphase.com
🌐 www.aja-jp.com

